



# Airbnb 清掃ハンドブック

Airbnb清掃スタンダード  
詳細ガイド



日本語 (日本)  
最終更新日：2020年6月2日

## 本ハンドブックに関する重要な注意事項

Airbnbは、アメリカ疾病予防管理センターの指導方針を基に、衛生管理と医療分野の第一線で活躍している専門家（エコラボ、元米国公衆衛生総監Vivek Murthy博士など）と協議の上、本清掃スタンダードを作成しました。また、Diverseyをはじめとする代表的企業の承認も得ています。清掃スタンダードは清潔さの維持に役立つヒントと最良の手順を示し、プログラムの参加者であるホストのみなさまに満たしていただく基準を設定するものです。世界各国・地域の政府や保健機関が地域の安全衛生に関する指針を出していますが、中には義務となる清掃基準が含まれる場合があることにご注意ください。リスティングが米国外にある場合は、関連する国・地域の政府・自治体および保健当局から出されている地域のガイドラインや規則を確認し、本清掃スタンダードと並行して従うようにしてください。

本ハンドブックは、包括性、有効性またはその他のいかなる点においても保証を提供するものではありません。本ハンドブックは今後も定期的に更新してまいります。最新の清掃スタンダードに準拠した清掃を行っていただけるよう、変更があった場合はお知らせいたします。本ハンドブックの使用には、Airbnbの利用規約が適用されます。

清掃スタンダードを順守することを決めたホストは、ホスト自身、ならびにチームおよびゲストの身を守るために追加の措置が必要となる可能性があること、さらに、本ハンドブックの手順に従っていても、ホスト自身、あるいはゲストが新型コロナウイルス感染症を含む感染症に接触または感染するおそれがあることを認識しているものとみなします。清掃スタンダードに従ったことにより生じたいかなる怪我、あるいは病気に対しても、Airbnbは責任を負いません。

Airbnbの宿泊施設はそれぞれ異なり、中には専門的な清掃や除菌を必要とする特殊な設備あるいは構造を備えた宿泊施設もあります。本ハンドブックで網羅されていない場所をゲストが利用する場合、かかる場所の清掃、および除菌には、本ハンドブックで説明する原則を適用してください。ゲストがリスティングに入室するために、建物内で清掃することのできない場所を通る必要がある場合は、ゲストが適切な予防措置を講じることができるよう、清掃ができない場所をあらかじめ伝えておくことをおすすめします。

本ハンドブックは、著作権により保護されている、Airbnbの所有物です。リスティングの清掃・除菌を行う際の有益な手順をAirbnbホストに提供するという意図された目的を超えて、本ハンドブックの一部または全部を無断で複製することは固く禁じられています。

© 2020 Airbnb, Inc. 無断複写・転載を禁じます。

清潔さはAirbnbホストにとって常に重要な項目の一つであり、Airbnbもまた、ゲストに快適な滞在を提供するための基本は清潔さであると考えています。ホストのみなさまからは、使用すべき清掃用品、ホストとゲストの安全対策、清掃手順の改善方法など、清掃に関する質問が多く寄せられています。

そこで、Airbnbはホスト向けに清掃スタンダードを作成しました。さっそく内容をご案内します。

### 専門家の指導のもと作成

Airbnbは、清掃・衛生技術の世界的リーダーであるエコラボの協力のもと、本ハンドブックに概説されている清掃スタンダードを作成しました。また、元米国公衆衛生局長官Vivek Murthy博士をはじめとする専門家の方々からも指導を受けています。

### 詳細なチェックリストと実践アドバイス

本ハンドブックでは、清掃方法、除菌対象、常備すべき清掃用品について具体的なガイダンスを提供しています。また、ホストのみなさまが常に自信を持ってより徹底した清掃を行えるよう、追加のリソースも新たに提供してまいります。

### ホストのさらなる取り組みをゲストに示す新しい機能

Airbnbの清掃スタンダードを順守することに同意したホストのリ스팅には特別なマークが表示され、より徹底した清掃・除菌に取り組んでいるホストであることがゲストに伝わるようになっています。

## 第1部： 清掃スタンダードとは

[清掃と除菌の違い](#) →

[清掃を強化するための5つのステップ](#) →

[清掃手順の詳しい説明](#) →

## 第2部： 清掃チェックリスト

[常備すべき清掃用品・用具](#) →

[二次汚染のリスクを減らすためのヒント](#) →

[部屋別チェックリスト](#) →



### 簡単なヒント

まず初めにハンドブックをひと通り読み通してください。その後、実際に清掃を行う中で、関連するセクションを参照するようにしましょう。プロの清掃業者に依頼している場合は、清掃業者が本清掃スタンダードを順守していることをお確かめください。

協力：**ECOLAB**



# 新型コロナウイルス感染拡大の状況下におけるホスティング

現在の困難な状況において、清掃手順を見直すことが重要です。清掃スタンダードに従ってリスティングを清掃・除菌するとともに、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために以下のような対策を講じることを推奨します。

## 社会的距離を確保する

セルフチェックイン・セルフチェックアウトを提供することで、社会的距離の確保を促すことができます。キーボックスやキーパッド付きのスマートロックの設置を検討しましょう。リスティングを更新してセルフチェックインの手順を追加することをお忘れなく。また、ゲストの滞在中は日常的なメンテナンスを控えることで、他者との直接的な接触を最小限に抑えることができます。ゲストとはソーシャルディスタンス（社会的距離）を確保するよう心がけ、ゲストにも同様の対応をとっていただくように奨励しましょう。挨拶は、握手やハグではなく、できるだけ接触しない方法でしましょう。リスティングに関係する、ソーシャルディスタンスに関する規則は、各地域の政府・自治体や保健機関から出されているガイドラインをご確認ください。

## リスティングに入る前の待機時間を設ける

新型コロナウイルスにさらされた可能性のある人物が使用した部屋に入る前にどのくらいの待機時間を設けるべきかについては、地域の規制当局にご確認ください。たとえば、アメリカ疾病予防管理センターは24時間空けることを推奨しています。欧州疾病予防管理センターは、少なくとも3時間空けることを推奨しています。このような待機時間を設けることで、ホスト自身の安全を守ることができ、部屋の換気を促し、室内に残っている可能性があるエアロゾル化した飛沫との接触を制限することができます。地域の清掃基準に関する最新情報については、[Airbnbヘルプセンター](#)をご覧ください。

## 清掃中は防護具を着用する

使い捨ての手袋、エプロンやガウン、フェイスカバー（手作りマスクや市販のマスクなど）といった個人防護具を着用することで、安全性を高められる可能性があります。顔に手を触れないように常に心がけ、もし手袋をされている場合は、手袋を外したらすぐに手を洗うようにしましょう。

各地域の政府・自治体や保健機関から出されている清掃ガイドランスも必ず確認し、従うようにしてください。現在の状況下でのホスティングに関するその他のガイドランスは、[Airbnbリソースセンター](#)でご確認いただけます。

# 共用エリアのある個室を貸し出す場合の対処法

ホストやほかのゲスト、またはリスティングの住人がゲストと同じスペースを共用する場合は、下記の追加ガイドラインに従ってください。共用エリアには、ホストとゲストが共に利用できるリビングルーム、キッチン、バスルーム、玄関などがあります。

## すべての共用エリアを清掃・除菌する

ゲストの個室に加え、ホストまたはゲストがほかのゲストと共用するスペースをすべて、強化された清掃スタンダードに従って清掃・除菌してください。ゲストがチェックインする前には、共用エリアを毎回必ず清掃・除菌してください。

## ゲスト人数に上限を設ける

すべての共用エリアでソーシャルディスタンス（社会的距離）が確保できる状態にリスティングを保つ必要があります。たとえば、お互いから2メートル離れた状態を確保するには3人までしか入れない広さの共用のリビングルームがある場合、ホストとゲストが同時にリビングルームを使えるように、ゲストの受け入れを2人までに制限しましょう。

また、行政機関や地方自治体がガイドラインで最大収容人数を定めている場合は、その人数以下になるようリスティングへの入室を制限する必要があります。

## ゲストが入れるエリアを明確にする

リスティングでゲストが入れるエリアを必要なお部屋のみ制限することをおすすめします。そうすることで、ホストとゲスト間の不要な接触を避けることができ、チェックアウト後の清掃・除菌が必要な場所を減らすことができます。ゲストが入れるエリアを明確にするには、リスティング内に標識を貼ると同時に、誤解が生じないように事前にその旨をリスティングページで説明しておくといでしょう。

## 共用エリアでは常にマスクやフェイスカバーを着用する

行政機関や地方自治体の推奨事項に従い、ゲスト・ホストともに共用エリアでは常時、マスクやフェイスカバーなどの防護具を着用するようにしてください。手をこまめに洗い、顔に手を触れないように常に心がけましょう。

## ゲスト滞在中は共用エリアを換気する

ゲストの滞在中、安全であれば窓を開放し、共用エリアの空気をできるだけ循環させるようにすることをおすすめします。

地域によっては、政府や自治体が個室でのホスティングを制限していたり、追加の義務や要件を課していたりする場合がありますので、必要に応じて各自でご留意ください。各地域の政府・自治体や保健機関から出されている追加の清掃ガイドランスも必ず確認し、従うようにしてください。

## 第1部

# Airbnbの強化された 清掃スタンダードとは

このセクションでは、重要な用語を定義し、5段階の清掃手順をわかりやすく解説し、お部屋を清掃・除菌する方法を詳しくご説明します。

ご紹介するノウハウは、それぞれ対応するお部屋の清掃に活用することができます。では、はじめましょう！

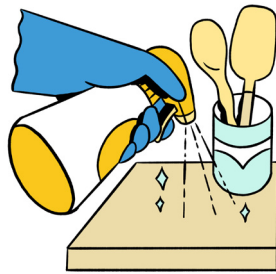
# 清掃と除菌の違い

清掃と除菌は2つの異なる手順であり、正しい順序で両方行うことが重要です。



## 清掃

清掃とは、表面の病原菌や汚れを除去することを意味します。たとえば、洗浄剤に浸したスポンジでキッチンカウンターやコンロを拭くことです。



## 除菌

除菌とは、化学成分を利用して病原菌や細菌の数を減らすことを意味します。たとえば、ドアノブなど接触頻度の高い箇所に除菌剤を吹きつけることです。

# 5段階の清掃手順

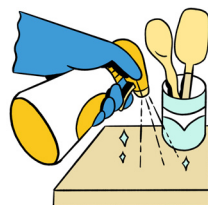
**1. 清掃準備** 必要な清掃用品・用具を準備し、お部屋の清掃に備えます



**2. 清掃** ごみとほこりを取り除き、各箇所を清掃します



**3. 除菌** 接触頻度が高い箇所、家電製品、電子機器をすべて除菌します



**4. 点検** お部屋を隅々まで清掃・除菌できたか点検します



**5. 準備完了** 次のゲストのためにお部屋の準備を完了し、清掃用品を補充します





5段階の清掃手順

## ステップ1：清掃準備

必要な清掃用品・用具を準備し、お部屋の清掃に備える



## 5段階の清掃手順

# ステップ1：清掃準備

### 適切な清掃用品を用意する

除菌剤は、それぞれの国・地域の公的機関（米国であれば環境保護庁など）に認められているもののみを使用することを奨励します。



**手から肘まで20秒以上かけて石鹸と水で入念に洗い、ペーパータオルで水気を拭き取る（20秒は目安であり、適宜必要な時間をかけて手洗いを行う）**

手を洗うことができない場合は、アルコール濃度60%以上の手指除菌剤を使用してください。

### 掃除の前にお部屋の換気をする

アメリカ疾病予防管理センター（CDC）などの規制当局では、清掃と除菌を開始する前に外に面するドアと窓を開け、換気扇を使用して室内の空気循環をよくすることを奨励しています。

### 洗剤の安全ガイドラインを確認する

製品のラベルを必ず読んで、有効成分や正しい使い方を把握しておきましょう。製品のラベルや安全データシートの読み方については、地域当局にご確認ください。たとえば、米国では労働安全衛生管理局、EUでは欧州化学物質庁のガイダンスを参照してください。

### 防護具を常に着用する

お部屋に入る前に、使い捨ての手袋、エプロンやガウン、マスクや布のフェイスカバーといった防護具を着用しましょう。

### 清掃前に家電製品のプラグを抜く

ご自身と設備器具の安全保護のため、清掃前に家電製品のプラグをコンセントから必ず抜いてください。プラグが差し込まれたままだと、電源が「オフ」になっていても電気に接続した状態となります。また、ブレーカーを落として電気を止める方法もあります。



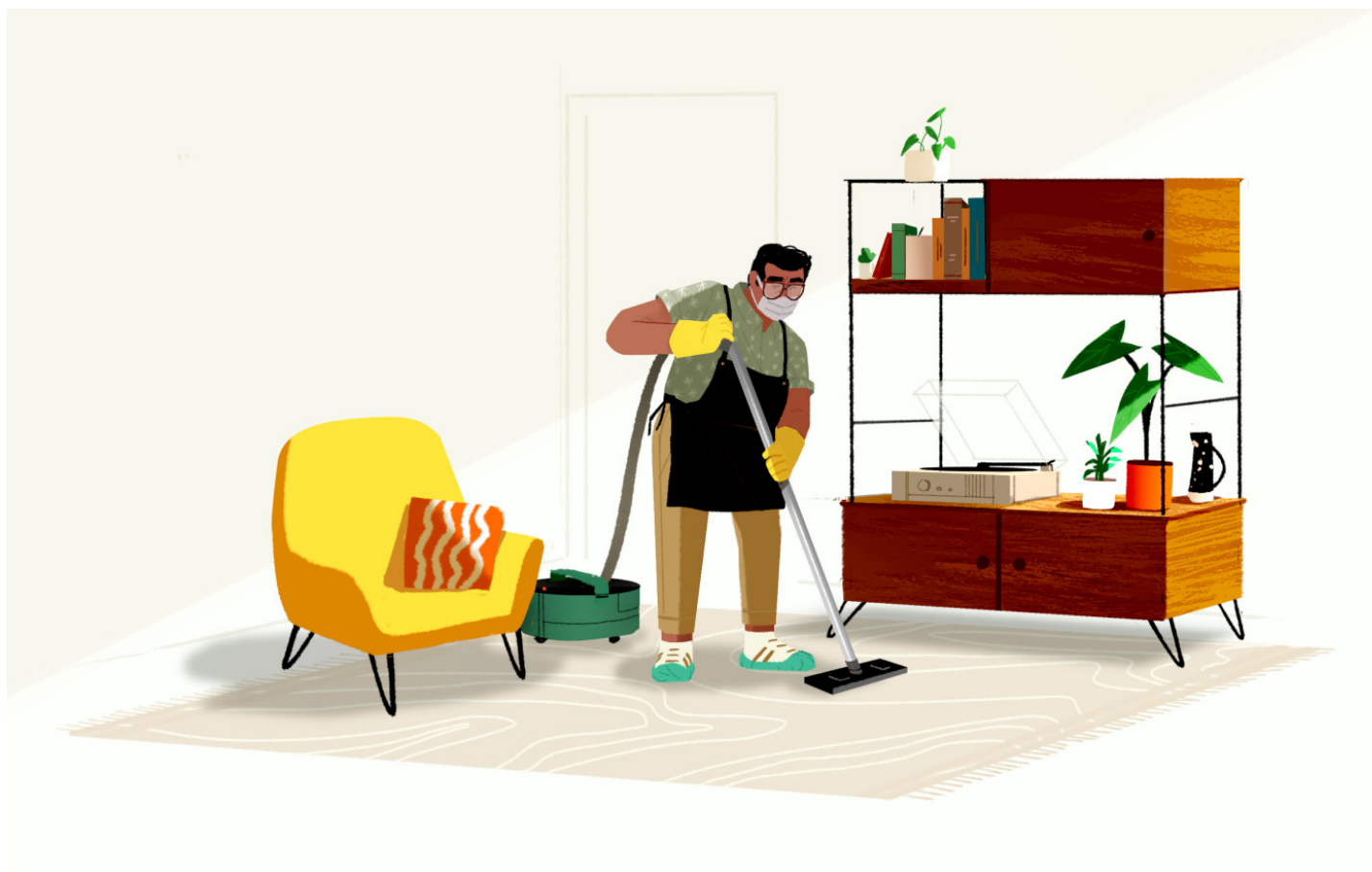
### 安全上の注意

適切な防護具を着用していない場合は入室しないでください。また、汚れた防護具は再利用しないでください。洗剤を使用する際は、安全に関するラベルを必ずすべて読み、適切な使用方法を理解するようにしてください。

5段階の清掃手順

# ステップ2：清掃

ごみやほこりを  
取り除き、各箇所を  
清掃する



## 5段階の清掃手順

# ステップ2：清掃

### ごみをすべて出す

この手順から始めることで、清掃した後にごみで部屋が汚れることを防ぐことができます。すべてのゴミ箱にごみ袋を入れるようにしてください。ティッシュなどのごみの処理が簡単になります。

### リネン類をすべて、メーカー推奨の最高温度設定で洗う

病原菌が拡散する可能性があるため、汚れたリネン類は振らないようにしてください。清潔なリネン類を扱う前に、使い捨て手袋を忘れずに交換しましょう。

### 食器をすべて洗い、食洗機を空にする

衛生基準を満たすには、すべての食器（戸棚の中の食器を含む）を可能な限り洗うことを推奨します。まずはリビング内の各部屋から食器を集めて、二次汚染を防ぎましょう。



### 部屋のほこりを払い、床を掃くか掃除機をかける

上から下に向かってほこりを払い、目に見える汚れがないようにします。硬い床はすべて掃き、カーベットは掃除機をかけます。

### 洗剤と水を使って硬質な表面をすべて清掃する

各表面を拭いて、汚れ、油汚れ、ほこり、病原菌を除去します。硬質な表面とは、カウンターの天板やテーブル、シンク、戸棚、床などのことです。モップがけは部屋の奥の隅から手前に向かって行い、汚れた水はまだ洗っていないシンクに捨ててください。

### メーカーの取扱説明書に従って柔らかい面をすべて清掃する

柔らかい面とは、カーベットや寝具、カーテン、家具の張り布などのことです。目に見えるほこりや汚れを丁寧に取り除き、素材に適した清掃用品を使って清掃してください。可能であれば、メーカーが推奨する方法に従い洗濯機で洗浄してください。



### 安全上の注意

病原菌の拡散を防ぐため、清掃中は顔に手を触れないようにしてください。

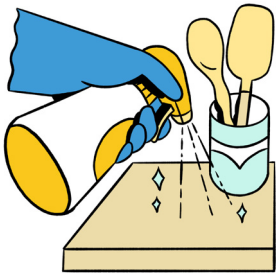
5段階の清掃手順

## ステップ3：除菌

接触頻度が高い箇所、  
家電製品、電子機器を  
すべて除菌する



# ステップ3：除菌



## 硬質な表面の清掃が完了したら、除菌剤を吹きかける

部屋の中の接触頻度の高いすべての箇所（ドアノブや照明スイッチなど）と、汚れたリネン類が触れた可能性のある個所（床など）を除菌することに重点を置きます。電子機器を除菌するときは、必ずメーカー推奨の清掃手順に従ってください。

## 製品に記載されている時間、除菌剤を塗布したままにする

製品ラベルには、除菌剤が表面を効果的に除菌するのに必要な放置時間が明記されています。一定の時間塗布したままにすることで、病原菌をできる限り減らすことができます。

## 自然乾燥させる

指定の放置時間が終わる前に表面が乾いてしまうと、製品ラベルの記載通りに病原菌を除去できない可能性があります。可能な限り、消毒箇所は自然乾燥させてください。



## 安全上の注意

除菌剤を使用する際は、安全に関するラベルを必ずすべて読み、適切な使用方法に従ってください。

5段階の清掃手順

# ステップ4：点検

お部屋を隅々まで  
清掃・除菌できたか  
点検する



## 5段階の清掃手順

# ステップ4：点検



### 部屋別ガイドラインを確認する

各部屋のチェックリストに従い、適切な清掃と除菌を行ってください。

### 接触頻度の高い箇所がすべて除菌されていることを再確認する

見落としていた箇所があれば清掃・消毒します。



5段階の清掃手順

## ステップ5：準備完了

次のゲストのために  
お部屋の準備を完了し、  
清掃用品を補充する



## 5段階の清掃手順

# ステップ5：準備完了

### 清掃用品を廃棄または洗浄する

除菌用ウェットティッシュなど、使い捨てのものは破棄します。清掃用クロスは、素材に適した最も高い温度設定で洗ってください。



### 清掃のたびに掃除機を空にし、除菌する

ほかに使用した清掃道具も必ず除菌します。

### 清掃が完了したら、清掃中に使用した防護具を安全に外す

使用ガイドラインに従って防護具を廃棄または洗浄します。

### 手から肘まで20秒以上かけて石鹸と水で入念に洗い、ペーパータオルで水気を拭き取る (20秒は目安であり、適宜必要な時間をかけて手洗いを行う)

手を洗うことができない場合は、アルコール濃度60%以上の手指除菌剤を使用してください。

### ゲスト用の清掃用品を用意する

リスティングに滞在する間、自分でも清掃できるようにしてほしいという声がゲストから寄せられています。使い捨てのペーパータオルや手袋、除菌用のスプレーやウェットティッシュ、予備のハンドソープなど、ゲストが使用できる清掃用品を準備して、ゲスト自身も清掃・除菌を行えるようにしましょう。※ただし、使用方法などによっては思わぬ事故につながる可能性もあるため、安心・安全に利用できる清掃用品に限り、ご用意ください。

### ホスト用の清掃用品を補充する

次の予約に備えるため、使用している清掃用品の有効期限を確認し、必要に応じて補充します。

### 各部屋を目で見て点検し、次のゲストを迎え入れる準備ができていることを確認する

初めてリスティングを訪れるゲストの視点から、すべての空間を隈なく最終確認しましょう。



### 安全上の注意

洗剤・除菌剤は常に、子どもの手の届かないところに保管してください。

## 第2部

# 詳しい清掃チェックリスト

こちらでは以下のチェックリストをご参照いただけます。

- 常備すべき清掃用品
- 二次汚染のリスクを減らすためのヒント
- 部屋別チェックリスト

# 常備すべき清掃用品

まずリスティングの清掃、除菌、メンテナンスに必要なとなるすべてのアイテムを揃えることから始めましょう。

## 防護具

- 使い捨て手袋
- マスクまたは布製のフェイスカバー
- 保護メガネ
- エプロンまたはガウン
- シューズカバー (推奨)

## ゲスト用の清掃用品

- 使い捨てペーパータオル
- 使い捨て手袋
- 多目的用洗剤
- 除菌用ウェットティッシュまたは除菌スプレー
- 抗菌手指除菌剤
- 予備のハンドソープ

## 掃除用具

- ほうき
- バケツ
- ダスター
- ちりとり
- マイクロファイバー製のふきん
- ペーパータオル
- スポンジたわし
- スクラブブラシ
- 踏み台
- トイレブラシ
- ゴミ袋
- 掃除機
- 掃除機用パック (必要に応じて)
- モップ
- 洗濯機・乾燥機
- 食洗機

## 製品

- 多目的用洗剤
- 多目的用除菌剤
- ガラス用洗剤
- 漂白剤
- 洗濯洗剤
- 洗濯用シミ抜き剤
- 食器用洗剤
- カーペット用洗剤
- 床用洗剤
- 家具 / 木材用艶出し剤
- オープン用洗剤
- オープン用脱脂剤
- カビ取り剤 (必要に応じて)

# 二次汚染のリスクを減らすためのヒント

ホストご自身が、リスティングの清掃を担当する方、そしてお部屋に最も適した清掃の作業手順を見つけることが重要です。

## 最も汚れている部屋を最初に清掃する

病原菌・細菌が最も発生しやすい場所の掃除に一番時間をかけましょう。つまり、バスルームとキッチンからはじめて、ほかの部屋はその後に掃除します。清掃は以下の順番で行うことをおすすめします。

1. バスルーム
2. キッチン
3. 寝室
4. 共用エリア (リビング、ダイニング、書斎・仕事用スペースなど)
5. 屋外エリア
6. 玄関

## 部屋の除菌後はドアを閉める

部屋を除菌し、準備が完了したら、ドアを閉めてドアノブを除菌します。その部屋の掃除が完了したことを、ドアを閉めることでご自身やリスティングの清掃を担当する方に示すことができます。除菌が完了した部屋には再入室しないようにしてください。

## 手順ごとに防護具を交換する

清掃と除菌を切り替えるたびに、手袋および汚染されている可能性のある装備を必ず交換しましょう。

## 玄関は最後に

玄関を除菌する前に、屋外と室内のエリアの清掃・除菌を完了してください。最後に玄関を清掃することで、清掃の終了後そのまま鍵をかけて退出することができます。

# 部屋別チェックリスト

リスティングの各部屋の清掃・除菌に関するチェックリスト

# バスルームの 清掃チェックリスト

トイレ、シャワー、バスタブ付きのバスルームの除菌方法

## ステップ1：清掃準備

- 外気に面する扉や窓を開放し、換気扇をつけて部屋の空気を入れ替えてから始める（可能であれば、清掃中は常に窓を開放した状態にする）
- 清掃用品を用意する

### 防護具

- 使い捨て手袋
- マスクまたは布製のフェイスカバー
- 保護メガネ
- エプロンまたはガウン
- シューズカバー（推奨）

### 掃除用具

- 掃除機またはほうきとちりとり
- ごみ袋
- マイクロファイバー製のふきん
- 伸縮式のダスター
- スクラブブラシ
- トイレブラシ
- 洗濯機
- 乾燥機
- モップ
- バケツ（必要に応じて）

### 製品

- 漂白剤
- 洗濯洗剤
- 多目的用洗剤
- 多目的用除菌剤
- ガラス用洗剤
- モップ用洗浄液

## ステップ2 : 清掃

- 汚れたリネン類やタオル、シャワーカーテンを外し、メーカー推奨の最高温度設定で洗う
- ごみ箱とリサイクル用回収容器を空にし、空いたごみ箱に新しいごみ袋を設置する
- トイレ、シャワー、バスタブ、洗面台に多目的用洗剤をスプレーして、ラベルに記載されている時間放置する。次の箇所も忘れずに清掃してください
  - 便器の内側、便座、便座のヒンジ。洗剤を放置する間は便座を下げておきます
  - シャワーの壁やバスタブの側面
  - すべてのタイル面
  - 洗面器、取っ手、水はね防止
- トイレを清掃する
  - 便器の内側をこすり洗いし、蓄積した汚れを確実に除去します
- トイレブラシを洗淨する
  - ブラシ部分が便器の上に来るように、清掃が完了した便座と便器の縁の間にブラシの取っ手を固定して、ブラシ部分に漂白剤を注ぎます
  - 数分待った後、ピッチャーに入れたきれいな水ですすぎます
- トイレブラシケースを洗淨する
  - ブラシケースに暖かい石けん水を入れ、数分間放置します
  - 汚れた水をトイレに捨てて流します
- シャワーの壁やバスタブ内部を清掃する
  - 表面をスクラブブラシでこすります
  - 表面を水洗いし、マイクロファイバー製のふきんで拭きます
- 洗面台を清掃する
  - スクラブブラシを使って洗面器、取っ手、水はね防止をこすり、蓄積した汚れを除去します
  - 排水口にお湯を注ぎ、洗面器を数分間洗い流します
  - 蛇口を拭き、マイクロファイバー製のふきんを使って細かい部分を掃除し、最後に水はね防止を拭きます
  - 排水後は、清潔なマイクロファイバー製のふきんで洗面器を拭きます
  - マイクロファイバー製のふきんは除菌のため洗濯機に入れ、ほかの清掃箇所には使用しないでください
- すべてのタイル面を清掃する
  - マイクロファイバー製のふきんで上から下に向かって拭きます
  - タイルの目地には特に注意してください
- バスルーム内の残りの箇所を清掃する
  - マイクロファイバー製のふきんと多目的用洗剤を使用し、バスルーム内の残りの箇所をすべて上から下に向かって拭きます
  - 伸縮式のダスターを使用し、高いところにある棚、窓枠、ラジエーターの後ろなど、手の届きにくい箇所を清掃します
- 部屋の奥の隅からドアに向かって床を掃くか掃除機をかけ、髪の毛やごみを取り除く
- 部屋の隅やドアの裏に特に注意しながら、床にモップをかける
- ガラス用洗剤とマイクロファイバー製のふきんを使い、鏡やガラスを掃除する



### ステップ3 : 除菌

- 接触頻度の高い箇所に多目的用除菌剤を吹きつけ、自然乾燥させる。次の箇所も忘れずに除菌してください
  - ドアの取っ手とドアノブ
  - 照明スイッチ
  - 洗面台、バスタブ、シャワーの蛇口
  - 洗面器
  - トイレのハンドル、便座、便器
  - カウンターの天板
  - 戸棚
  - 棚
  - 窓枠と窓の取っ手
  - ブラインド
  - 手すり
  - ごみ箱

### ステップ4 : 点検

- 上記の手順がすべて完了していることを確認する
- 照明や電子機器が正常に動作することを確認する
- 暖房、換気、空調システムのフィルターがすべてメーカーの推奨に従って交換されていることを確認する

### ステップ5 : 準備完了

- 手を洗い、清潔な手袋を着用して、次の作業を行う
  - シャワーカーテンやライナーを吊るし、しっかり乾燥するように伸ばします
  - トイレトペーパー、ゲスト用の消耗品、清潔なタオルを補充します
  - 次に泊まるゲストのために、アメニティ（シャンプー、コンディショナー、ハンドソープ、ボディソープなど）を交換または補充します
  - 照明をすべて消して、機器の電源を切ります
  - 窓を閉め、カーテンとブラインドを整え、照明を消し、ドアを閉めて退出します

# キッチンの清掃チェックリスト

キッチンやミニキッチンの清掃・除菌方法

## ステップ1：清掃準備

- 外気に面する扉や窓を開放し、換気扇をつけて部屋の空気を入れ替えてから始める（可能であれば、清掃中は常に窓を開放した状態にする）
- 清掃用品を用意する

### 防護具

- 使い捨て手袋
- マスクまたは布製のフェイスカバー
- エプロンまたはガウン
- シューズカバー（推奨）

### 掃除用具

- 掃除機またはほうきとちりとり
- ごみ袋
- マイクロファイバー製のふきん
- スポンジ\*
- スポンジたわし
- モップ
- バケツ（必要に応じて）

\*スポンジは新品をお使いください。  
複数の清掃作業に同じスポンジを使用しないでください。

### 製品

- 食器用洗剤
- 食洗器用洗剤またはポッド
- 生ゴミ処理剤
- 多目的用洗剤
- 多目的用除菌剤
- オープン用洗剤
- オープン用脱脂剤（必要に応じて）
- モップ用洗浄液

## ステップ2 : 清掃

- 食べ物とごみを撤去する
  - 前のゲストが冷蔵庫、冷凍庫、パントリーに残っていた食品を撤去します
  - ごみ箱とリサイクル用回収容器を空にし、空いたごみ箱に新しいごみ袋を入れます
- 汚れた食器をすべて洗う
  - 食洗器の中に食器がないかを確認します
  - きれいな食器は横に置いておき、汚れている食器を食洗器に戻して再度洗います
  - キッチンシンクの半分までお湯をためて、食器用洗剤を入れ、食べ物や油がついた食器を浸します
  - 鍋やフライパンなど、食洗器で洗えないものは手洗いをします
- その他の食器は確実にきれいにするために、すべて洗いなおす
  - 左から右へと順番に棚と引き出しを開けて、中に入っている食器、カトラリー、コップ、グラスをすべて取り出します
  - 食器類をすべて食洗機に入れます（宿泊と宿泊の間に食器類をすべて食洗機で洗う必要があります）。食洗機がない場合は、すべての食器を洗剤とお湯で手洗いをします。
  - ほかに汚れた食器がないかすべての部屋を確認し、あれば食洗機に入れます
  - 電子レンジの皿を取り外して洗います
- 多目的用洗剤と清潔なマイクロファイバー製のふきんを使用して次の箇所を拭く
  - 冷蔵庫の棚
  - 冷蔵庫と冷凍庫の内壁
  - パントリーの棚と壁
  - キッチンカウンター、棚、水はね防止
  - ごみ箱とリサイクル用回収容器の内側
- オープンとレンジフードを清掃する
  - コンロ、オープンの内側、電子レンジの内側にオープン用洗剤を吹きつけます
  - 洗剤の指示に従い指定の時間放置した後、スポンジたわしで蓄積した汚れをこすり落とします
  - マイクロファイバー製のふきんと水を使用し、化学物質と炭素粒子を洗い流します
  - スポンジたわしでレンジフードの内側を清掃します
  - 濡れた布と水で残りの汚れを洗い流します
- コーヒーメーカーやトースターなど、その他の家電製品のプラグを抜き、清掃する
  - 適切に清掃できるよう、可動部分をすべて分解します
  - 多目的洗剤と布で外側をすべて拭きます
  - 落ちにくい汚れには、濡れたスポンジたわしを使用してください
  - 家電製品を置いておいて、自然乾燥させます
  - 家電製品を自然乾燥させることができない場合は、乾いたマイクロファイバーのふきんを使って拭いてください
- シンク、生ゴミ処理機、食洗器を清掃する
  - シンクに付着している食べ物や石けんカスを洗い落とします
  - 生ゴミ処理剤を生ゴミ処理機の中に入れ、メーカーの指示に従って処理します
  - 食洗機の中を確認し、底に食べかすが落ちていないこと、食洗機の内側がきれいであることを確認します
  - きれいでない場合は、食洗機用の洗剤を入れ、中に何も入れずに食洗機を回してください
- 床を掃いてモップで拭く

### ステップ3 : 除菌

- 接触頻度の高い箇所に多目的用除菌剤を吹きつけ、自然乾燥させる。次の箇所も忘れずに除菌してください
  - 蛇口とシンク
  - 戸棚
  - 棚
  - ドアとドアの取っ手
  - カトラリーホルダー
  - 電子レンジの外側とボタン
  - 電子レンジの内側
  - 食洗機の内側
  - 食洗機の外側とボタン
  - オープンの取っ手とつまみ
  - 冷蔵庫の外側とハンドル
  - 扇風機やファン・照明の引きひも
  - ごみ箱とリサイクル用回収容器
  - 照明スイッチ
  - 手すり
  - テーブルの天板
  - サーモスタット
  - 窓枠と窓の取っ手
  - ブラインド
  - 鍵
  - リモコン
  - Airbnbウェルカムブック

### ステップ4 : 点検

- 上記の手順がすべて完了していることを確認する
- 照明や電子機器が正常に動作することを確認する
- マイクロファイバー製のふきんで金属面や家電製品を拭いて乾かす

### ステップ5 : 準備完了

- 手を洗い、清潔な手袋を着用して、次の作業を行ってください
  - 取り出した鍋、フライパン、家電製品、食器をすべてしまえます
  - 食器ふきんなどのリネン類を清潔なものに交換します
  - 冷蔵庫や電子レンジ、オーブンから取り外したラックや皿を元に戻します
  - 照明をすべて消して、機器の電源を切ります
  - 窓を閉め、カーテンとブラインドを整え、照明を消し、ドアを閉めて退出します

# 寝室の清掃チェックリスト

寝室や就寝専用スペースの清掃・除菌方法

## ステップ1：清掃準備

- 外気に面する扉や窓を開放し、換気扇をつけて部屋の空気を入れ替えてから始める（可能であれば、清掃中は常に窓を開放した状態にする）
- 清掃用品を用意する

### 防護具

- 使い捨て手袋
- マスクまたは布製のフェイスカバー
- エプロンまたはガウン
- シューズカバー（推奨）

### 掃除用具

- 掃除機またはほうきとちりとり
- ごみ袋
- マイクロファイバー製のふきん
- 伸縮式のダスター
- 洗濯機
- 乾燥機
- モップ
- バケツ（必要に応じて）

### 製品

- 多目的用洗剤
- 多目的用除菌剤
- 洗濯洗剤
- ガラス用洗剤
- 家具用艶出し剤

## ステップ2 : 清掃

- ごみ箱とリサイクル用回収容器を空にし、空いたごみ箱に新しいごみ袋を入れる
- メーカーのガイドラインに従い、湿ったマイクロファイバーのふきんで電子機器を拭く
- 以下のものをすべて取り外し、メーカー推奨の最高温度設定で洗う
  - タオル
  - シーツ
  - 掛け布団カバー
  - 毛布
  - 枕カバーや保護カバー
- 必要に応じて、以下のものには家具用艶出し剤を使用してください
  - ベッドフレーム
  - ベッドサイドテーブル
  - 椅子
  - 衣類ラック
  - その他の木製家具
- マイクロファイバー製のふきんと多目的用洗剤ですべての面のほこりを除去する
- 新しいマイクロファイバー製のタオルにガラス用洗剤を吹きつけ、上から下に向かってガラスや鏡、窓を拭く
- 伸縮式のダスターを使用し、高いところにある棚、窓枠、ラジエーターの後ろなど、手の届きにくい箇所を清掃する
- ベッドを壁から引き離し、ベッドの後ろや下を含め、カーペットの床全面に掃除機をかける
- ベッドの後ろや下を含め、カーペット以外の床全面をほうきとちりとりで掃除する
- 部屋の隅やドアの裏に特に注意しながら、カーペット以外の床全面にモップをかける

### ステップ3 : 除菌

- 接触頻度の高い箇所に多目的用除菌剤を吹きつけ、自然乾燥させる。次の箇所も忘れずに除菌してください
  - テレビのリモコン
  - テレビ画面のボタン
  - 電話
  - 照明スイッチ
  - ドアノブ
  - ベッドサイドテーブル
  - 電子機器
  - 衣類ラック
  - ハンガー
  - 引き出し / たんす
  - 窓枠と窓の取っ手
  - ブラインド

### ステップ4 : 点検

- 上記の手順がすべて完了していることを確認する
- 照明や電子機器が正常に動作することを確認する

### ステップ5 : 準備完了

- 手を洗い、清潔な手袋を着用して、次の作業を行ってください
  - 清潔なシーツ、枕カバー、羽毛布団または掛け布団を使用してベッドを整えます
  - 次のゲストのためにアメニティを交換または補充します
  - 照明をすべて消して、機器の電源を切ります
  - 窓を閉め、カーテン / ブラインドを整え、ドアを閉めて退出します

# 共用スペースの 清掃チェックリスト

専用ベッドのないリビング、ファミリールーム、ダイニング、  
オフィスなど共用エリアの清掃・除菌方法

## ステップ1：清掃準備

- 外気に面する扉や窓を開放し、換気扇をつけて部屋の空気を入れ替えてから始める（可能であれば、清掃中は常に窓を開放した状態にする）
- 清掃用品を用意する

### 防護具

- 使い捨て手袋
- マスクまたは布製のフェイスカバー
- エプロンまたはガウン
- シューズカバー（推奨）

### 掃除用具

- 掃除機またはほうきとちりとり
- ごみ袋
- マイクロファイバー製のふきん
- 洗濯機
- 乾燥機
- モップ
- バケツ（必要に応じて）
- 伸縮タイプのダスター（必要に応じて）
- 掃除ブラシ（必要に応じて）

### 製品

- 多目的用除菌剤
- 洗濯洗剤
- 洗剤液
- モップ用洗剤液
- ガラス用洗剤
- シミ抜き剤



## ステップ2 : 清掃

- ごみ箱とリサイクル用回収容器を空にし、空いたごみ箱に新しいごみ袋を入れる
- 以下のものをすべて取り外し、メーカーが許可する最高温度設定で洗う
  - 装飾用クッションのカバー
  - 毛布
  - ダイニングルームのリネン類
  - カーテン
- テーブルや棚の上から装飾品、ランプ、食器などすべてのものを下ろす。最も高い棚から順番にマイクロファイバー製のふきんを使って、棚や次の箇所のほこりを左から右に向かって掃除する
  - テレビ
  - スピーカー
  - 照明
  - ゲーム機
  - 棚
  - 戸棚
  - 壁に飾る美術品や絵画・写真
- 洗剤を水に溶かした液で次の箇所を掃除する
  - 壁
  - 幅木
  - テーブルの天板と家具
- 次の箇所に掃除機をかける
  - ソファ、椅子、その他の座席
  - すべての敷物とカーペット
- シミがある場合は、次の手順に従ってください
  - マイクロファイバー製のふきん、掃除ブラシ、シミ抜き剤を使用して、カーペットのシミを部分洗いします
  - 家具の布張り部分にシミがある場合は、洗剤を水に溶かしたもので丁寧に拭き取ります
- 床にモップをかける
- 新しいマイクロファイバー製のふきんにガラス用洗剤を吹きつけ、上から下に向かってすべてのガラスを拭く

### ステップ3 : 除菌

- 接触頻度の高い箇所に多目的用除菌剤を吹きつけ、自然乾燥させる。次の箇所も忘れずに除菌してください
  - ドアノブ
  - 戸棚の取っ手
  - 扇風機やファン・照明の引きひも
  - ブラインド
  - 鍵
  - 照明スイッチ
  - 手すり
  - リモコン
  - テーブルの天板
  - サーモスタット
  - 窓枠
  - 扇風機やファン・照明の引きひも
  - ブラインド
  - ごみ箱とリサイクル用回収容器
  - 電子機器
  - 本の表紙
  - Airbnbウェルカムブック
  - スマートキーパッド (該当する場合)
  - ジムのトレーニングマシンや運動器具 (該当する場合)

### ステップ4 : 点検

- 上記の手順がすべて完了していることを確認する
- 照明や電子機器が正常に動作することを確認する
- 暖房、換気、空調システムのフィルターがすべてメーカーの推奨に従って交換されていることを確認する

### ステップ5 : 準備完了

- 手を洗い、清潔な手袋を着用して、次の作業を行ってください
  - 清掃中に移動したものがあれば、元に戻します
  - 洗濯したてのリネン類 (枕、スローケット、カーテンなど) をすべて元に戻します
  - ゲストが滞在中に使用できる清掃用品 (以下参照) を用意します。
    - 使い捨てペーパータオル
    - 使い捨て手袋
    - 多目的用洗剤
    - 除菌用ウェットティッシュまたは除菌スプレー
    - 抗菌手指除菌剤
    - 予備のハンドソープ
  - 照明をすべて消して、機器の電源を切ります
  - 窓を閉め、カーテン / ブラインドを整え、ドアを閉めて退出します

# 屋外エリアの 清掃チェックリスト

テラス、デッキ、屋外エリアの清掃・除菌方法

## ステップ1：清掃準備

清掃用品を用意する

### 防護具

- 使い捨て手袋
- マスクまたは布製のフェイスカバー
- エプロンまたはガウン
- シューズカバー（推奨）

### 掃除用具

- 掃除機
- ほうきとちりとり
- マイクロファイバー製のふきん

### 製品

- 多目的用洗剤
- 多目的用除菌剤

## ステップ2 : 清掃

- 屋外テラスをほうきで掃き、ちりとりを使ってごみを捨てる
- 敷物に掃除機をかけ、ほこりとごみを取り除く
- 柔らかい素材の屋外用家具に掃除機をかける
- 多目的用洗剤を使用して、次の硬い面を拭く
  - テラスの壁
  - 網戸
  - ドア
  - 窓枠
  - 天井
  - 傘・パラソル
  - 照明器具
  - プールまたは露天風呂・ジャグジー
  - テーブル、椅子、テラスバー、棚、屋外冷蔵庫、バーベキュー / グリルなど、すべての屋外家具
- 新しいマイクロファイバー製のふきんにガラス用洗剤を吹きつけ、上から下に向かってすべてのガラスを拭く

## ステップ3 : 除菌

- 接触頻度の高い箇所に多目的用除菌剤を吹きつけ、自然乾燥させる。次の箇所も忘れずに除菌してください
  - ドアノブ
  - 網戸の引手
  - テーブル
  - 椅子
  - 棚
  - 家具
  - 照明スイッチ
  - テラスバー (該当する場合)
  - 屋外冷蔵庫 (該当する場合)
  - バーベキュー / グリル (該当する場合)
- プールや露天風呂・ジャグジーがある場合は、メーカーの指示に従い清掃・除菌を行う

## ステップ4 : 点検

- 上記の手順がすべて完了していることを確認する
- 照明や電子機器が正常に動作することを確認する
- 暖房、換気、空調システムのフィルターがすべてメーカーの推奨に従って交換されていることを確認する
- 家具が清潔で、状態に問題がないことを確かめる
- すべての照明、家電、アメニティ・設備 (露天風呂・ジャグジーなど) が正常に動作することを確認する

## ステップ5 : 準備完了

- 手を洗い、清潔な手袋を着用して、次の作業を行ってください
  - 清掃中に移動したものがあれば、元に戻します

# 玄関の清掃チェックリスト

玄関の外部と内部の清掃・除菌方法

## ステップ1：清掃準備

- 外気に面する扉や窓を開放し、換気扇をつけて部屋の空気を入れ替えてから始める（可能であれば、清掃中は常に窓を開放した状態にする）
- 清掃用品を用意する

### 防護具

- 使い捨て手袋
- マスクまたは布製のフェイスカバー
- エプロンまたはガウン

### 掃除用具

- 掃除機
- ほうきとちりとり
- マイクロファイバー製のふきん
- 伸縮式のダスター
- モップ
- バケツ（必要に応じて）

### 製品

- 多目的用除菌剤
- 洗剤
- モップ用洗剤
- ガラス用洗剤

## ステップ2 : 清掃

- 玄関マットからほこりとごみを振り落とす
- マイクロファイバー製のふきんまたはダスターを使い、次の箇所からほこりを払う。
  - 家具の上面と側面
  - 玄関口とドアのヒンジ
- 洗剤溶液とマイクロファイバー製のふきんを使い、以下の作業を行ってください
  - 壁と天井面から目に見える汚れを拭き取り、自然乾燥させます
  - カーペットと敷物を部分洗います
- 次の箇所をほうきで掃く
  - 敷居
  - 隙間部分
  - 幅木
- 次の箇所に掃除機をかける
  - ソファ、椅子、その他の座席
  - すべての敷物とカーペット
- 床にモップをかける
- ガラス用洗剤を使って窓を掃除する

## ステップ3 : 除菌

- 接触頻度の高い箇所に多目的用除菌剤を吹きつけ、自然乾燥させる。次の箇所も忘れずに除菌してください
  - ドアベル
  - ドアノブ
  - キーパッド
  - 手すり
  - 照明スイッチ
  - ブラインド

## ステップ4 : 点検

- 上記の手順がすべて完了していることを確認する
- ドアの施錠、開錠、開閉が容易にできることを確認する
- キーパッドがある場合は、清潔で状態に問題がないことを確認する
- 照明が正常に点灯することを確認する

## ステップ5 : 準備完了

- 手を洗い、清潔な手袋を着用し、ドアに鍵をかけて退出する
  - 最後に、頑張った自分に拍手を送りましょう。お疲れさまでした！

参考リンクとリソース

# 清掃は時間がかかる作業ですが 共に力を合わせて 取り組みましょう

この清掃スタンダードに従うことで、ホストはゲストに快適な滞在を提供できるとともに、ホスト自身、ゲスト、ならびに世界にまたがるAirbnbコミュニティの保護に向けて重要な一歩を踏み出すことができます。新しいプロセスを日常業務に取り入れるには時間がかかります。そこでAirbnbではホストのみなさまを支援すべく、ホスト向けの新しい実践アドバイスや機能の開発をすでに進めております。

これからも最新情報をお届けしてまいります。各地域における清掃基準や本プログラムの詳細については、以下のリンクよりご確認ください。

地域の清掃基準に関する最新情報については、[Airbnbヘルプセンター](#)をご覧ください

プログラムへの参加要件や開始手順については、[強化された清掃スタンダードに関するよくある質問](#)をご覧ください